

第60期(2012年3月期) 第2四半期決算説明会



2011年11月14日





**1. 第60期(2012年3月期)
第2四半期決算概要**



第2四半期連結業績概要

2012年3月期第2四半期

第1四半期は、東日本大震災の影響による部品・部材の確保のための前倒し発注や復興需要等により、当初の予想を上回って推移しましたが、第2四半期は、その反動や急激な円高、欧州金融不安、米国・中国の景気後退等の影響で、減速が鮮明となりました。

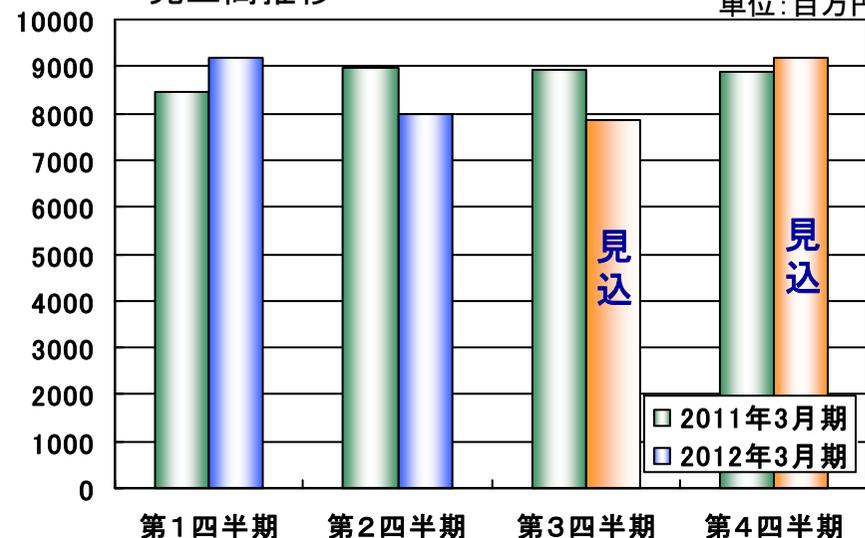
2012年3月期業績第2四半期

単位:百万円

	2012年 3月期	2011年 3月期	増減
売上高	17,187	17,457	▲270
営業利益	487	515	▲28
経常利益	553	581	▲28
純利益	306	391	▲84

売上高推移

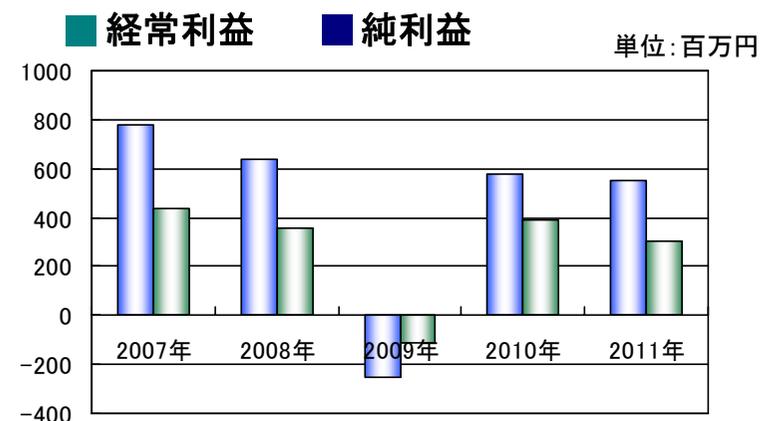
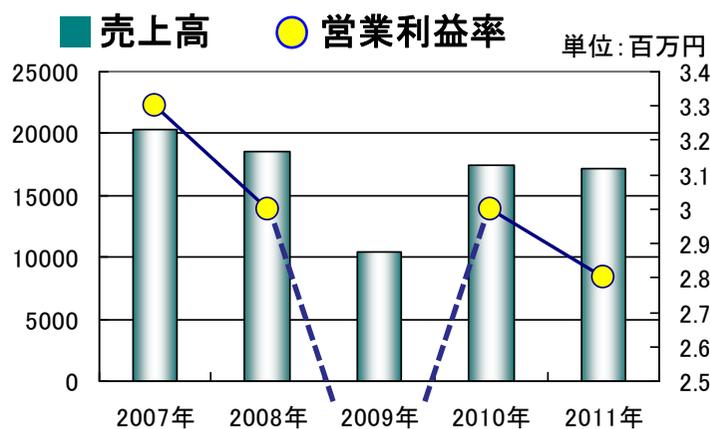
単位:百万円



第2四半期連結業績

単位:百万円

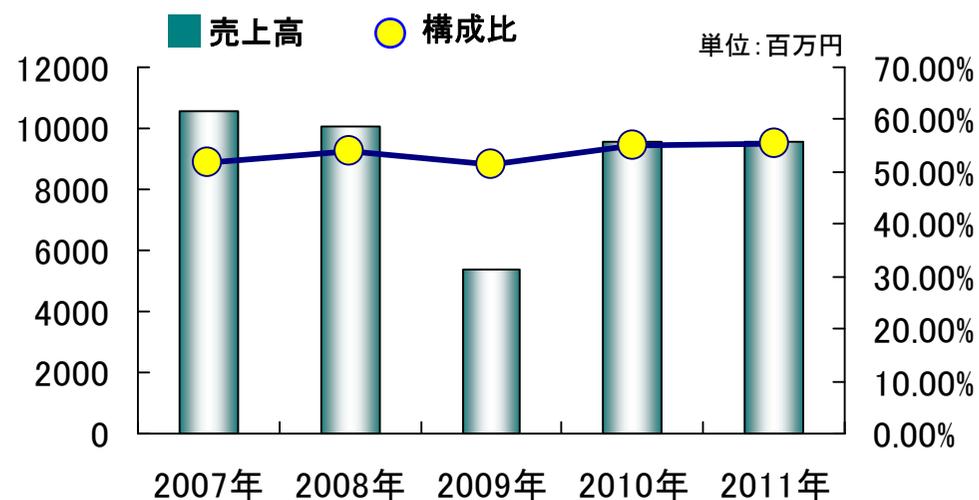
	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年9月期	12年3月期 第1四半期 公表時予想	差異
売上高	20,391	18,561	10,382	17,457	17,187(▲1.5%)	17,300	▲112 (▲0.7%)
営業利益	680	558	▲303	515	487(▲5.5%)	450	37(8.3%)
(営業利益率)	3.3%	3.0%	-	3.0%	2.8%	2.6%	0.2%
経常利益	777	636	▲250	581	553(▲4.9%)	530	23(4.4%)
(経常利益率)	3.8%	3.4%	-	3.3%	3.2%	3.1%	0.1%
純利益	439	357	▲114	391	306(▲21.7%)	280	26(9.4%)
1株当り 中間配当金	10.0円	8.0円	0円	5.0円	4.0円	4.0円	-円



FA機器分野(連結)

単位:百万円

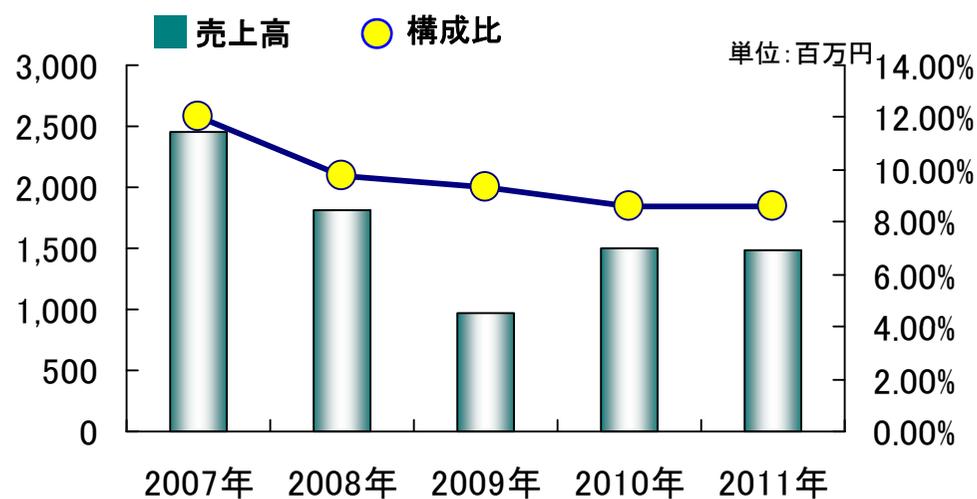
	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期
売上高	10,544	10,046	5,345	9,584	9,537
伸長率	▲ 8.6%	▲ 4.7%	▲ 46.8%	79.3%	▲ 0.5%
売上高 構成比	51.7%	54.1%	51.5%	54.9%	55.5%



情報・通信機器分野(連結)

単位:百万円

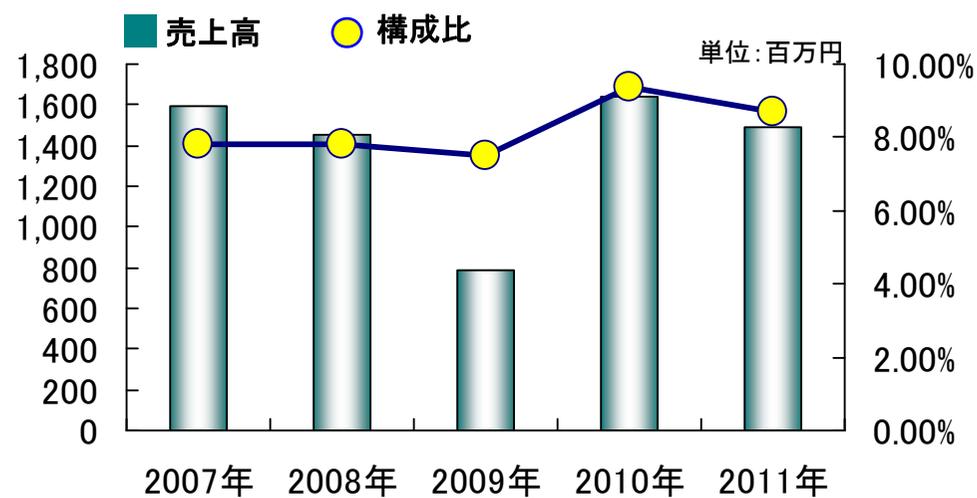
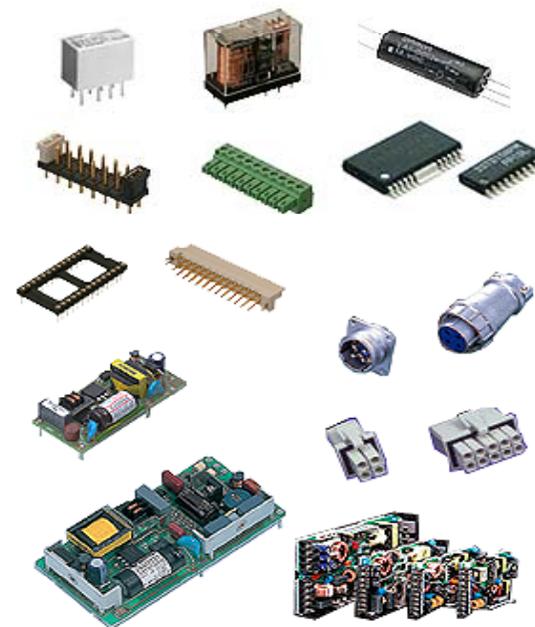
	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期
売上高	2,450	1,820	961	1,504	1,485
伸長率	▲ 8.4%	▲ 25.7%	▲ 47.2%	56.4%	▲ 1.3%
売上高 構成比	12.0%	9.8%	9.3%	8.6 %	8.6%



電子・デバイス機器分野(連結)

単位:百万円

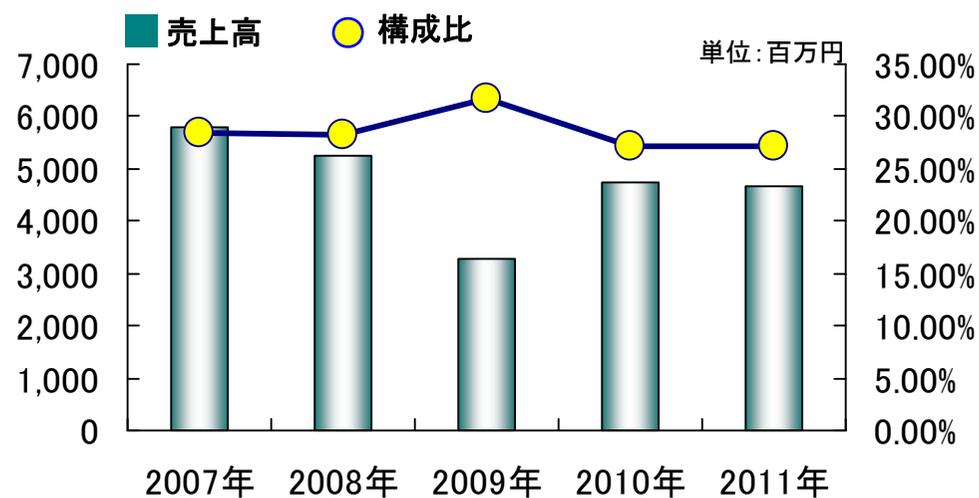
	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期
売上高	1,594	1,450	783	1,642	1,489
伸長率	▲ 6.4%	▲ 9.0%	▲ 45.9%	109.5 %	▲ 9.3%
売上高 構成比	7.8%	7.8%	7.5%	9.4 %	8.7%



電設資材分野(連結)

単位:百万円

	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期
売上高	5,802	5,245	3,291	4,726	4,675
伸長率	▲ 5.9%	▲ 9.6%	▲ 37.3%	43.6 %	▲ 1.1%
売上高 構成比	28.5%	28.3%	31.7%	27.1 %	27.2%



要約第2四半期連結貸借対照表(資産の部)

単位:百万円

	2010年9月期	2011年3月期	2011年9月期	増減額(11年3月期対比)
流動資産	14,685	15,328	14,967	▲361 (▲2.4%)
（現金及び預金）	4,223	4,680	4,890	209(4.5%)
（受取手形及び売掛金）	8,679	8,665	7,990	▲674(▲7.8%)
（たな卸資産）	1,412	1,577	1,747	169(10.8%)
固定資産	9,132	9,133	8,491	▲641(▲7.0%)
（有形固定資産）	7,881	7,895	7,427	▲467(▲5.9%)
（無形固定資産）	118	109	117	8(7.9%)
（投資その他の資産）	1,132	1,128	945	▲182(▲16.2%)
資産合計	23,817	24,461	23,458	▲1,003(▲4.1%)

総資産は10億3百万円減少し、234億58百万円となりました。

流動資産は、3億61百万円減少し、149億67百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加2億9百万円、在庫の増加1億69百万円の一方で、受取手形及び売掛金の減少6億74百万円によるものです。

また、固定資産は、6億41百万円減少し、84億91百万円となりました。

主な要因は、東京都墨田区の両国センター売却による土地、建物等の減少3億75百万円と、繰延税金資産の減少1億55百万円によるものです。

要約第2四半期連結貸借対照表(資本・負債の部)

単位:百万円

	2010年9月期	2011年3月期	2011年9月期	増減額(11年3月期対比)
流動負債	6,361	6,638	5,784	▲854(▲12.9%)
(支払手形及び買掛金)	4,873	4,950	4,489	▲460(▲9.3%)
(短期借入金)	627	606	606	0(0.0%)
固定負債	2,224	2,291	2,024	▲267(▲11.7%)
(長期借入金)	1,055	1,122	829	▲293(▲26.1%)
(退職給付引当金)	1,005	1,008	1,029	20(2.0%)
負債合計	8,585	8,930	7,808	▲1,121(▲12.6%)
(資本金)	1,819	1,819	1,819	—(—%)
(資本剰余金)	1,532	1,532	1,536	3(0.2%)
(利益剰余金)	12,106	12,336	12,481	145(1.2%)
純資産合計	15,231	15,531	15,649	118(0.8%)
負債純資産合計	23,817	24,461	23,458	▲1,003(▲4.1%)

負債は11億21百万円減少し、78億8百万円となりました。流動負債は、8億54百万円減少し、57億84百万円となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金の減少4億60百万円、未払法人税等の減少3億64百万円によるものです。

固定負債は、2億67百万円減少し、20億24百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少2億93百万円によるものです。

純資産は1億18百万円増加し、156億49百万円となりました。

主な要因は、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益の計上3億6百万円と配当金の支払1億60百万円によるものです。

なお、自己資本比率は66.7%となりました。

要約第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	2010年9月期	2011年3月期	2011年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲268	240	254
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲931	751	413
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲289	▲324	▲460
現金及び現金同等物の増・減(▲)額	▲1,492	663	206
現金及び現金同等物の期首残高	4,002	4,002	4,665
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	2,510	4,665	4,872

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、資金は2億54百万円増加しました(前年同四半期における資金は2億68百万円減少)。

主に、税金等調整前四半期純利益6億70百万円、売上債権の減少6億76百万円の増加要因、たな卸資産の増加1億70百万円、仕入債務の減少4億61百万円、法人税等の支払額5億13百万円の減少要因によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、資金は4億13百万円の増加となりました(前年同四半期における資金は9億31百万円の減少)。

主に、有形固定資産の売却による収入4億39百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、資金は4億60百万円の減少となりました(前年同四半期における資金は2億89百万円の減少)。

主に、長期借入金の返済による支出2億93百万円、配当金の支払額1億60百万円によるものです。



2. 第60期(2012年3月期)の見通し



2012年3月期の見通し

電気機器・電子部品・産業機械業界

半導体・液晶製造装置関連機器メーカー
産業機器メーカー

生産活動・設備投資は、第3四半期弱含みで推移するものの、
第4四半期は、回復が期待できると予想。



上期並で推移するものと予測

FA機器、電子・デバイス機器分野

第3四半期は、半導体製造装置業界を中心に弱含みで推移するものの、第4四半期は、回復が期待できると予測

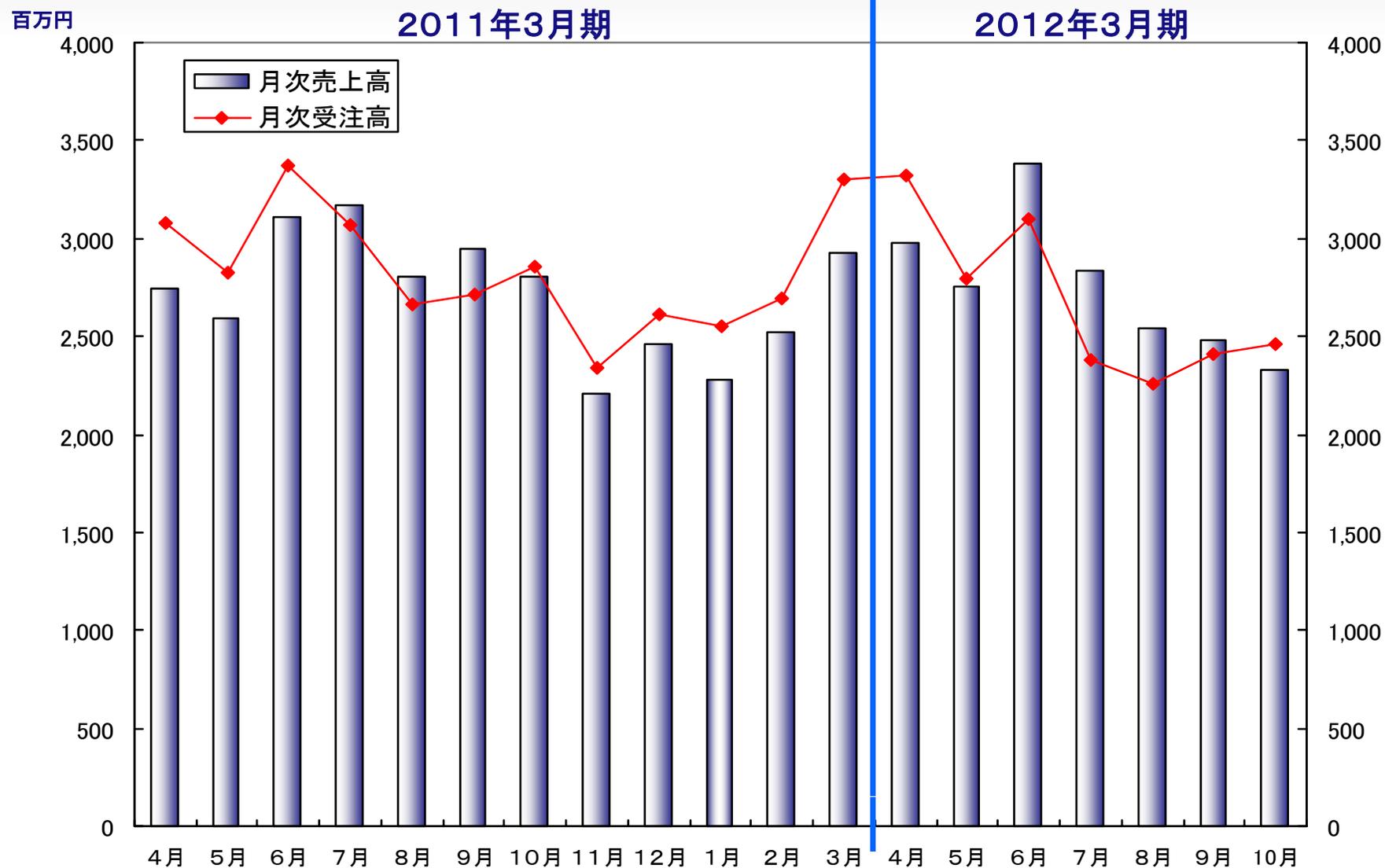
情報・通信機器分野

法人向けカスタムパソコン、機器組込み用ボードコンピュータ等需要は、弱含みで推移するものと予測

電設資材分野

マンション建築に動きが出てきたこと、冬季の省エネ需要等が期待できるものの、全体的には不透明で弱含みで推移するものと予測

月次売上・受注推移(個別)



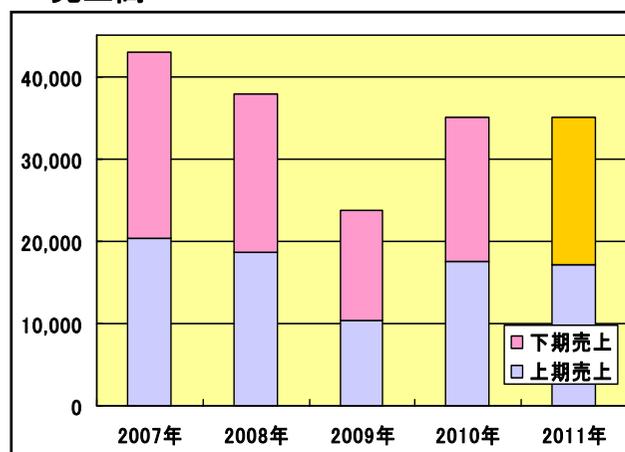
通期連結業績予想

単位:百万円

	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期見込	2012年3月期 第1四半期 公表時予想
売上高	25,068	34,442	35,100 (1.9%)	35,100
営業利益	▲14	983	790 (▲19.7%)	790
経常利益	120	1,125	970 (▲13.8%)	970
当期純利益	93	694	510 (▲26.5%)	510
1株当り年間配当金 (うち記念配)	0.0円 (0.0円)	16.0円	12.0円 (0.0円)	12.0円 (0.0円)

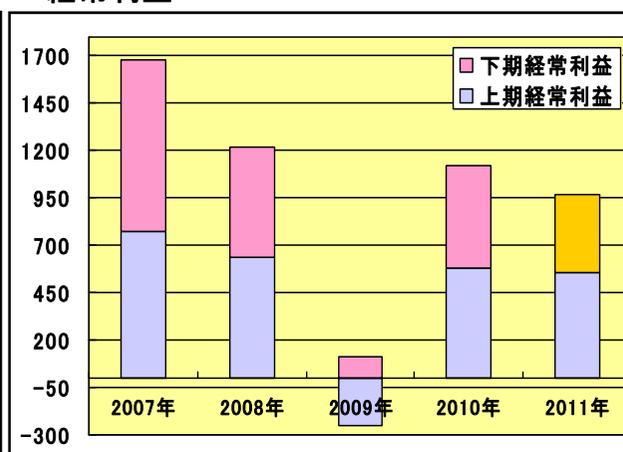
売上高

単位:百万円



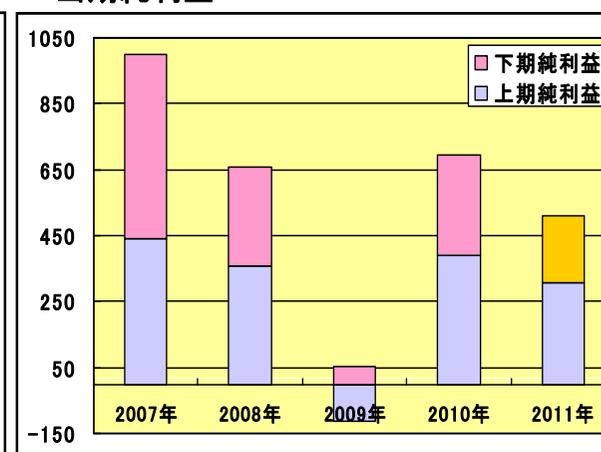
経常利益

単位:百万円



当期純利益

単位:百万円



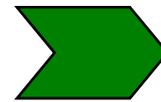


3. 重点課題・戦略



当社の取組み

58期～60期【キーワード】
Re-Birth スズデン

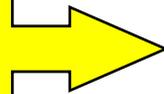


利益の最大化と徹底した
ローコストオペレーション

お客様にとって良いことを徹底して考え、実行することによって、
顧客満足度向上を図る

【60期 キーワード】 チームワーク

改善を前提に
原則人員は増やさない



組織の壁を越えて、顧客満足を追求することを目指す

間接部門は効率化、精度向上、ローコストオペレーションを徹底して実行していく。
営業は守るべきはきっちり守りマーケット活動による提案営業により、徹底した
攻めの営業、戦う営業、諦めない営業の徹底をして行く。

営業戦略

①成長業界への営業力強化の継続 ……メーカー活動の強力な推進

- ・半導体・液晶製造装置業界
- ・医療機器を中心とした精密機器業界
- ・食品
- ・EV、二次電池関連業界

②市場のニーズに合った商材の投入

- ◆メカトロニクス商材の拡大
 - FAメカニカル標準部品の品揃えを通じてのサーボモータ等駆動機器の拡販
 - ……ベアリング・ネジボルト・空圧機器・センサー取付金具等
- ◆機器組込商品の拡大
 - ・コネクタ ……タイコエレクトロニクス、ヒロセ電機
 - ・FAボードコンピュータ
 - ・基板搭載部品
- ◆快適工場提案の継続
 - ・リフレッシュ、リプレース、電力監視を主力で展開
 - ・LED照明等の環境配慮型商品の拡販
- ◆MRO(保守・消耗品)商材の拡販

営業戦略

③海外市場への対応

◆ 顧客の生産拠点移転への対応



・中国市場の取組強化
・プロジェクトで対応

④Web通販ビジネスの強化

◆ FAUbonのコンテンツと機能の充実・拡大

- ①掲載商品強化・・・標準在庫拡大、FAメカニカル標準部品の品揃え
- ②ユーボン商材の開発強化(専門メーカーとの連携強化)
- ③法人会員向け機能強化の実施
 - ・基幹システムとの連動
 - ・受注残、納期回答・納入実績の照会
 - ・顧客別価格体系の導入
- ④展示会での誘客やDMによる告知活動
- ⑤メールマガジンでの誘客

FAUbon (http://fa-ubon.jp)

もの造りサポートینگサイト FA Ubon (エフエー ユーボン) - Windows Internet Explorer

http://fa-ubon.jp/index.html

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

お気に入り もの造りサポートینگサイト FA Ubon (エフエー ユーボ...

もの造りサポートینگサイト FA Ubonは、スズデン株式会社が運営する通販サイトです。 サイトマップ FA Ubon サイトとは サイト内検索

FAUbon インフォメーション 商品検索 メーカー検索 技術情報 ご購入ガイド お問い合わせ マイページ

もの造りサポートینگサイト FA Ubon (エフエー ユーボン) トップページ 会員登録中!(登録無料) よろこそ ゲスト さん | ログイン | 会員登録!

商品一覧

- Ubbon(ユーボン)
 - ワイヤーリングアクセサリ
 - 盤内パーツ(レール他)
 - BOX・コネクタ・ブラケット
 - ハーネス・PC周辺ケーブル
 - LAN(ネットワーク関連)
 - 各種ケーブル・関連商品
 - カット・加工品コーナー
 - テープ、試験対策、その他
- FA 商品
 - 入出力機器・センサ・スイッチ
 - コントロール関連・PLC・リレー・タイマ
 - ブレーカ・電磁開閉器
 - 表示機器・表示灯・回転灯・他
 - 安全機器・セーフティスイッチ

もの造り
サポートینگサイト
FAUbon
エフエー ユーボン

型式検索 フリーワード 技術情報検索

検索

FAUbon 最新カタログ
パーツダイジェスト Vol.10 10月発刊! 無料進呈中!

メーカー別商品一覧 一覧を見る

あ か さ た な は ま や ら わ

ケーブル Ubbon NITo 日東工業 ラック・キャビネット CONTEC いろいろあります... お買得コーナー! OUTLET アウトレットコーナー

第三种電気工事士技能試験材料キット 好評発売中!

太陽光発電式非常用電源システム そらエネ (SENE2) 情報・電設資材一覧

注目商品

- Ubbon 結束バンド UB-A、UB-B、UB-Cキット Ubbon一覧
- スマート電力量モニタ KM50 シリーズ FA商品一覧
- 太陽光発電式非常用電源システム そらエネ (SENE2) 情報・電設資材一覧

もの造り

ページが表示されました インターネット 100%

スタート 2011/3/31... HSMW52 Microsoft ... Microsoft ... Adobe Pho... A般 CAPS KANA 18:44

営業戦略

⑤環境ビジネスの拡大

- ・環境配慮型商材(商品とサービス)の拡販
- ・電材商品(LED照明、省エネ照明etc)の全社展開
- ・工場への環境提案

環境ビジネス営業所を中心に全社展開中

太陽光発電 + LED照明提案
LED照明 + 省エネエアコン提案
計測 + 省エネ5ヶ年提案



販売と保守・メンテ・計測代行等も
セットとして営業展開を図る

見える化 …オムロン計測システム展開
商材 …LED照明、省エネ照明、太陽光etc
サービス …安心サービス



東京物流センターの
モデルルーム化

環境ビジネスのアプリケーション例

CO₂を減らす、出さない。地球温暖化対策を幅広くサポートします

「快適工場」へのアプローチ②

CO₂削減



スマート電力量モニタ

一人ひとりの意識づけから
電力監視の“見える化”を測定
P10 (2段目) をご覧ください

太陽光発電システムの設置
P11 (4段目) をご覧ください



ワットチェッカー

非常灯のLED化

エコキュート

空調
P11 (2段目)
P21 (2段目) をご覧ください

室内照明
P11 (2段目) をご覧ください

屋外照明の交換
P11 (3段目)・P21 (2段目) をご覧ください

エア搬送ファン
P11 (2段目)・P21 (2段目) をご覧ください

キュービクルでECO

ロールスクリーン
P10 (3段目)・P20 (4段目) をご覧ください

電気自動車用充電スタンド
P11 (3段目) をご覧ください

エアシャワー
P15 (4段目) をご覧ください

室内用ダウンライト
P20 (3段目) をご覧ください

エネルギーモニター
P10 (2段目)・P11 (1段目)・P21 (3段目) を
ご覧ください

フロン回収
P10 (1)・4段目)・P20 (4段目) を
ご覧ください



ELSEEV



直管形LEDランプ



小型簡易電力計

営業戦略

⑥東京物流センターにおける物流品質の向上

- ・物流システムの品質向上活動の継続
 - …バーコード検品システム等による更なる品質向上
- ・免震構造による危機管理
 - …この度の地震でも商品の落下や損傷は1件もなく、免震構造が機能
今後は、発電機を導入し、停電時の基幹システムの停止を防止



営業戦略

⑦大和工場での生産拡大

- ◆東京エレクトロン宮城様をはじめ宮城県を中心とした東北地区の売上拡大
- ◆生產品目の拡大(ASSY、組立加工等)
- ◆対象顧客の拡大

震災の被害はあったが、早期に復旧できた

外観



被害状況



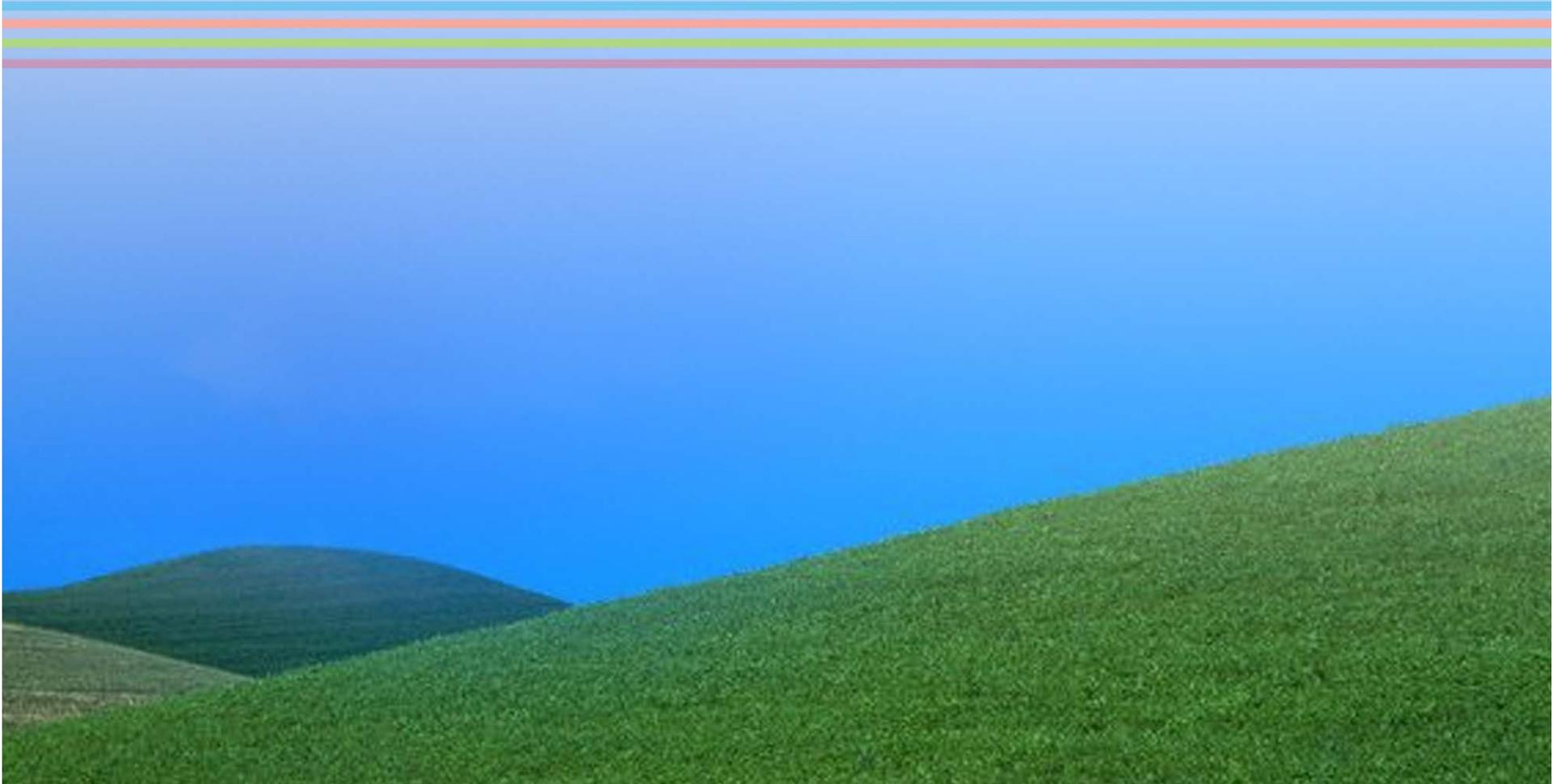


スズデン株式会社

ご清聴、ありがとうございました。

【注意事項】本資料に記載されている、スズデン株式会社の現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは異なる結果となりうることをご承知おきください。

(参考資料)
企業概要



プロフィール(平成23年9月30日現在)

社号	: スズデン株式会社
英文社名	: SUZUDEN CORPORATION
本社	: 東京都文京区湯島2丁目2番2号
資本金	: 1,819,230,000円
創業	: 昭和23年1月
設立	: 昭和27年12月
決算期	: 3月31日
社員数	: 384名(連結)
株主数	: 7,155名

沿革

- 1948年 1月：鈴木電気商会を創業
- 1952年12月：鈴木電業株式会社を設立
- 1991年 4月：スズデン株式会社に商号変更
- 1996年12月：日本証券業協会（現：JASDAQ）に店頭売買銘柄として登録
- 2004年12月：東京証券取引所市場第二部に上場
- 2007年 6月：東京証券取引所市場第一部に指定
- 2009年 3月：千葉県松戸市に東京物流センターを開設
- 2010年11月：宮城県黒川郡大和町に大和工場を開設

■社 是

「誠 実」

■コアコンピタンス

「もの造りサポーターティングカンパニー」

経営の基本方針(1)

【社会的責任】

国・地方自治体への納税を基本とし、かつ世界の将来を担う世代や教育機関を対象とした継続的な寄付と、地域社会や災害復興を目的とした寄付を行ってまいります。

【投資家の皆様】

配当性向33%を基本に考えてまいります。

【お客様】

お客様が望む商品・ソリューションを的確に提案し、商品品質・サービス品質を向上させるとともに、お客様の多様なニーズに適切かつ迅速にお応えし、お客様の満足度を高めてまいります。

「顧客第一」 — 買っていただく喜び —

経営の基本方針(2)

【社員】

「社員一人ひとりの自立が企業の成長につながる」を基本とし、社員は自己の能力を最大限に発揮し、会社は個人を尊重して働きがいのある場を提供し、会社も個人も共に成長できる経営を行ってまいります。

【共育】

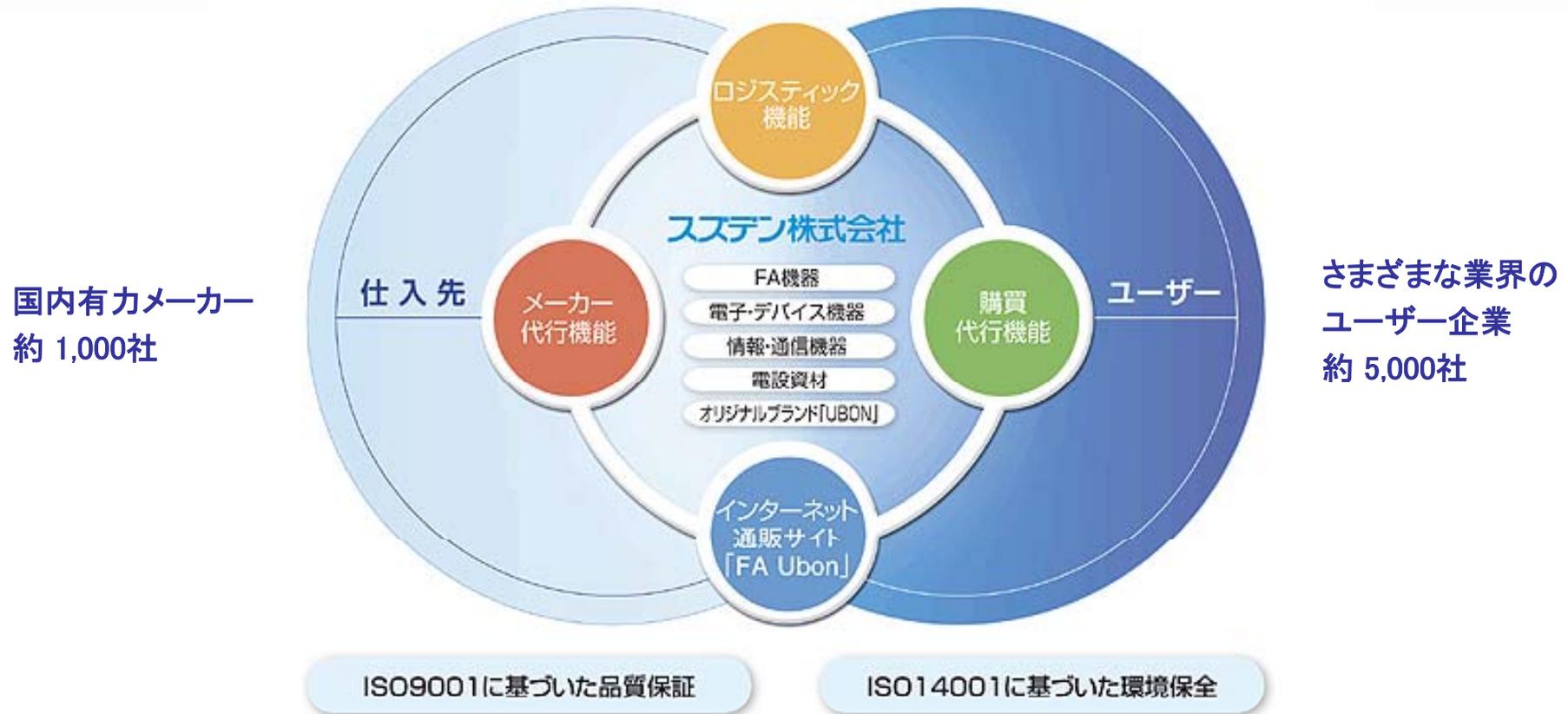
お客様の満足度を高めるため、社員一人ひとりに適切な教育・訓練及び経験の機会を提供し「共に育つ」を教育理念としてまいります。

【地域社会】

循環型社会構築に向け地域社会との融和を図り、企業市民として順法・地球環境の向上・安全を基本として活動してまいります。活動を具体化するため、環境方針を定め行動します。

ビジネスモデル

「もの造りサポーティングカンパニー」



当社システムエンジニアによる技術支援を柱に、高機能商品・システムのご提案やアプリケーションソフトのご提供をメーカーに代わって行う「メーカー代行機能」、独自の情報・物流システムで構成される「ロジスティック機能」、お客様の一括購買を代行する「購買代行機能」、お求めやすい価格・小ロットによるオリジナルブランド「UBON」などの機能を最大限に発揮し、広くもの造りの現場に貢献しています。

取扱い商品



- スイッチ ●リレー ●タイマー ●センサー
- PLC ●温度調節器 ●視覚認識装置
- 制御盤 ●表示機器 等

FA機器分野



- 組込み用ボードコンピュータ
- パソコン ●周辺機器 ●パソコンパーツ
- ネットワーク機器 等

情報・通信機器分野

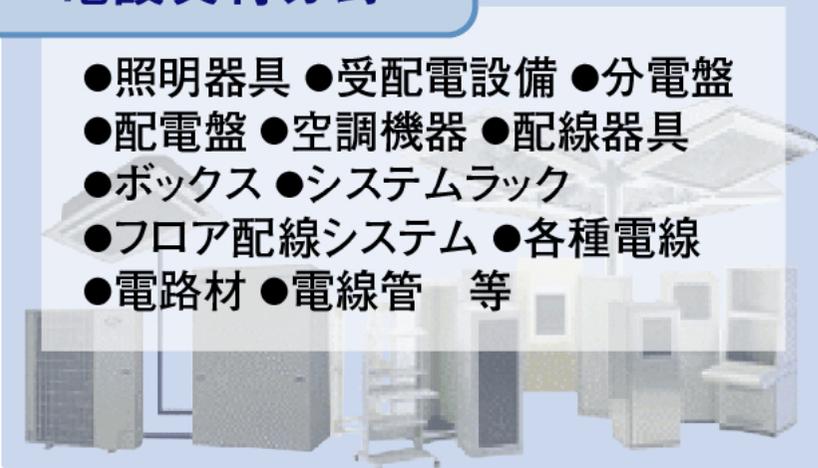
電子・デバイス機器分野

- 基板用部品 ●コネクタ ●半導体
- 安定化電源 等



電設資材分野

- 照明器具 ●受配電設備 ●分電盤
- 配電盤 ●空調機器 ●配線器具
- ボックス ●システムラック
- フロア配線システム ●各種電線
- 電路材 ●電線管 等



国内の拠点・子会社、海外子会社

■国内拠点(16部、2室、38営業所、1店舗、1工場、8課、4センター)

- ・東京営業部(4営業所) ・南関東営業部(3営業所) ・北関東営業部(4営業所)
- ・広域営業部(5営業所) ・電材営業部(5営業所、1センター)
- ・中部営業部(4営業所) ・ES営業部(4営業所) ・顧客営業部(4営業所)
- ・コンポーネンツ営業部(5営業所、1店舗) ・海外営業部
- ・システムソリューション技術部(3課) ・サービスセンター ・大和工場
- ・物流部(2センター) ・商品部(2課) ・経理部(3課) ・総務部
- ・品質環境部 ・社長室 ・内部監査室

■国内子会社

- ・スズデンビジネスサポート株式会社

■海外子会社

- ・SUZUDEN SINGAPORE PTE LTD
- ・斯咨電貿易(上海)有限公司(SUZUDEN TRADING(SHANGHAI)CO.,LTD)